

保護者の皆様

篠山市立丹南中学校  
校長 田端 俊典

## 平成30年度 学校評価に係るアンケートの結果と考察について (お知らせ)

早春の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日頃は本校教育にご理解・ご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、12月に実施いたしました「保護者アンケート」では、多数の皆様にご協力をいただき、まことにありがとうございました。このたび「生徒・保護者アンケート」の集計ができましたので、お知らせいたします。

このアンケート結果及び皆様からいただきました貴重なご意見を真摯に受け止め、次年度の学校改善に努力してまいります。今後とも丹南中学校進展のために、ご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

留意点 ・保護者と生徒の間で共通している質問項目の中でいくつかを抽出してご紹介します。  
・表の中の「生徒」は全校生を意味し、「保護者」はアンケートに協力いただいた保護者を意味します。

### 【項目1】

生徒「学校に行くのが楽しい」  
保護者「子どもは楽しく学校に行っている」

選択肢	%	
	生徒	保護者
①よくあてはまる	44.7	47.6
②少しあてはまる	45.4	46.3
③あまりあてはまらない	8.2	4.9
④全くあてはまらない	1.7	0.7
①+②の合計「あてはまる」	90.1	93.9
③+④の合計「あてはまらない」	9.9	5.6

### 【考察】

9割の生徒が楽しい学校生活を送っていると思われます。

保護者の回答も非常に肯定的であるといえます。

今後も授業や部活動、学校行事等において、達成感・成就感を体感できるように指導していきます。また、あてはまらないと答えた生徒に対しては、教育相談等を密に実施するなど、きめ細かい指導を行います。

### 【項目2】

生徒「授業はわかりやすい」  
保護者「学校はわかりやすい授業に努めている」

選択肢	%	
	生徒	保護者
①よくあてはまる	22.2	10.6
②少しあてはまる	66.6	59.5
③あまりあてはまらない	10.6	14.7
④全くあてはまらない	0.6	0.7
①+②の合計「あてはまる」	88.8	60.1
③+④の合計「あてはまらない」	11.2	15.4

### 【考察】

89%の生徒が肯定的な回答です。本校が推進している予習動画等を活用した学習において、家庭学習の習慣化が図られている生徒が多くなり、授業において自分の意見を発表するなど積極性が高まっている生徒が増えてきました。今後も、指定研究推進による授業改善やICTの活用の工夫等で学力の向上を図ってまいります。ご家庭でもご協力をよろしくお願い致します。

### 【項目3】

生徒「社会のきまりについて教えてもらっている」  
保護者「社会のルールやマナーなどについての指導を行っている」

選択肢	%	
	生徒	保護者
①よくあてはまる	49.2	22.1
②少しあてはまる	45.8	63.9
③あまりあてはまらない	4.3	4.7
④全くあてはまらない	0.7	0.7
①+②の合計「あてはまる」	95.0	86.0
③+④の合計「あてはまらない」	5.0	5.4

### 【考察】

95%の生徒が肯定的な回答です。今後も生きていく基盤となる社会のルールやマナーを確実に身につけさせるよう道徳や特別活動等を通して取り組みます。また、ルールを逸脱する行為に対しては、生徒の思いをしっかりと聞き取り、なぜだめなのかを考えさせた上で、学校として毅然とした指導を継続していきます。

【項目4】

生徒「先生は悩みや不安に親身になって相談にのってくれる」  
保護者「子どものことについて学校に相談しやすい」

選択肢	生徒	保護者
①よくあてはまる	43.5	21.1
②少しあてはまる	41.3	50.3
③あまりあてはまらない	10.9	19.0
④全くあてはまらない	4.3	4.9
①+②の合計「あてはまる」	84.8	71.4
③+④の合計「あてはまらない」	15.2	23.9

【考察】

85%の生徒が肯定的な回答です。今後も担任との生活ノートのやりとり、教育相談の充実等、生徒観察・理解に努めて教育に取り組みます。保護者の皆様と連絡・連携を密にして、生徒のよりよい成長に向けて方向性を同じくして取り組んでいきたいと考えます。また、個別の相談にもりやすいように複数担任制も継続していきます。

【項目5】

生徒「規則正しい生活を心がけるよう教えてもらっている」  
保護者「学校は規則正しい生活を心がけるよう指導している」

選択肢	生徒	保護者
①よくあてはまる	35.1	21.3
②少しあてはまる	48.6	62.3
③あまりあてはまらない	13.0	6.3
④全くあてはまらない	3.3	2.5
①+②の合計「あてはまる」	83.7	83.6
③+④の合計「あてはまらない」	16.3	8.8

【考察】

全国学力学習状況調査等の結果より、生活習慣においては良好な生徒は多いですが、オンラインゲーム、SNSの長時間使用等で睡眠時間が少ない等、課題のある生徒もいます。成長期に規則正しく生活することが心身とも豊かな成長につながります。お子様の睡眠時間について、ご家庭でも一度お子様と話し合っただけだとお思います。

【項目6】

生徒「地震等から自分を守る方法を教えてもらっている」  
保護者「学校は地震等から自分を守る方法を指導している」

選択肢	生徒	保護者
①よくあてはまる	44.8	14.8
②少しあてはまる	43.4	60.1
③あまりあてはまらない	9.9	8.9
④全くあてはまらない	1.9	0.7
①+②の合計「あてはまる」	88.2	74.9
③+④の合計「あてはまらない」	11.8	9.6

【考察】

年2回の防災訓練だけでなく、朝会や学級指導の中で、とっさの場合にどのように行動すべきかを考えさせています。「自己安全管理」の意識を高めさせる指導を今後も継続していきます。是非、ご家庭でも「もしもの場合の行動」などご家族で話し合いいただくとともに、通学路の危険箇所等把握していただきますようお願いいたします。

◎保護者のご意見より、ご心配いただいております「衛生的な環境」に関しては、2・3Fの廊下に防鳥ネットを設置していただき、廊下にツバメが巣を造れない状況になりました。また、「通学鞆の重さ」に関しては、家庭学習に必要な物のみを持ち帰ることにして、それ以外は極力学校に置いておくよう教科ごとに指示をし、改善を図っています。

平成31年度に向けて

全国学力学習状況調査等の本校の結果を見ますと、予習動画等により家庭学習の習慣化が図られている生徒が多いこと、授業においては、自分の意見を発表する、友達どうし活発な教え合いができるなど主体的な姿勢が見える生徒が増えています。このことより、授業がわかりやすいと感じる生徒の割合が高くなってきていると考えられます。次年度も動画を活用した予習を中心とする学習形態を進めていくとともに、話し合い活動により友達の意見を聞き、自分の考えを構築し、発信できる力を高めていきます。

これからの時代は変化の激しい予測困難な時代であるといわれています。未来を生きる生徒たちに、目の前の出来事に対して自ら考え行動できる資質を身につけさせるためにも、生徒会を中心とした自治的諸活動の充実を図るとともに、学校行事等で成就感・達成感を体感できるような指導に努めます。

生徒たちにとって安心・安全な学校生活になるよう、さらに「自己安全管理」の意識を高めさせるとともに、保護者・地域の皆様には登下校時の見守り活動等、お力添えをいただきたいと思っております。そして、生徒たちの成長に大切なことは、学校とご家庭が同一歩調であることと考えます。今後とも、ご理解・ご協力をいただきますようお願いいたします。